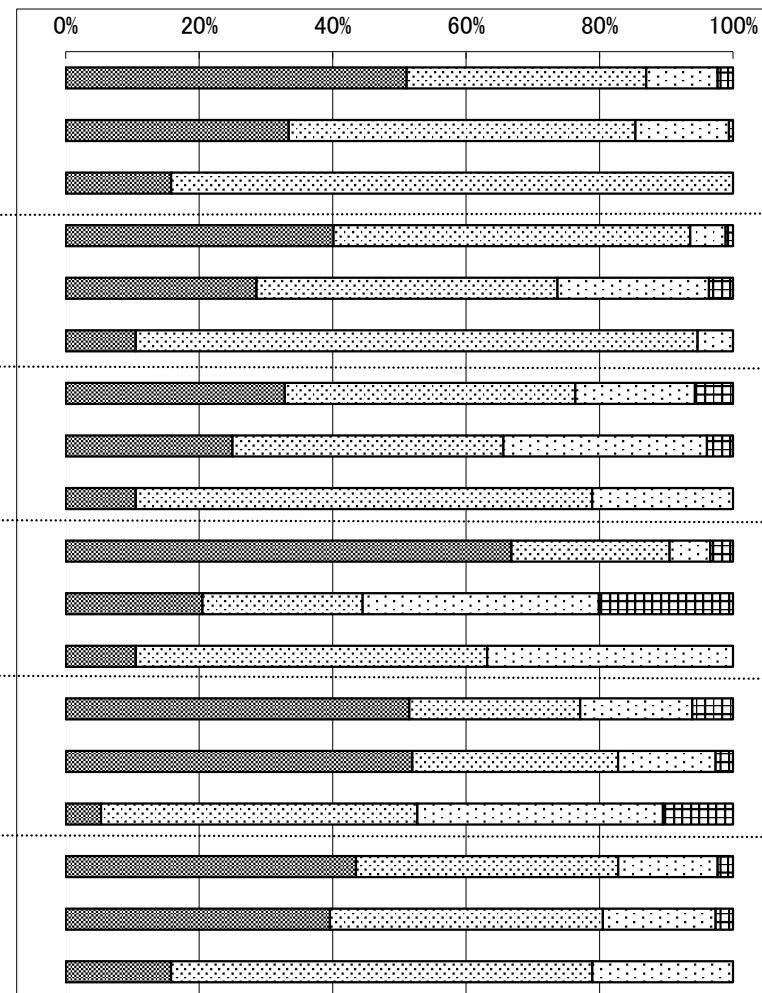


学校評価アンケート(三者比較) 結果

※ 保護者・児童・教職員は質問の内容は同じですが、言い回しは変えています。

できている
 おおむねできている
 あまりできていない
 できていない

質 問 項 目						
3	中野の子は挨拶がしっかりできていますか。	児童	51.1	35.9	10.7	2.3
		保護者	33.4	51.9	14	0.6
		職員	15.8	84.2	0	0
5	中野の子は、授業の内容を理解していますか。	児童	40.1	53.4	5.3	1.1
		保護者	28.6	45.1	22.7	3.6
		職員	10.5	84.2	5.3	0
6	中野の子は、先生や友だちの話をよく聞き、積極的に発言できていますか。	児童	32.8	43.5	17.9	5.7
		保護者	25	40.6	30.5	3.9
		職員	10.5	68.4	21.1	0
8	中野の子は、すすんで本を読んでいますか。	児童	66.8	23.7	6.1	3.4
		保護者	20.5	24	35.4	20.1
		職員	10.5	52.6	36.8	0
10	中野の子は、給食は、好き嫌いせずに（アレルギーは除く）食べていると思いますか。	児童	51.5	25.6	16.8	6.1
		保護者	51.9	30.8	14.6	2.6
		職員	5.3	47.4	36.8	10.5
16	中野の子は、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）ができていますか。	児童	43.5	39.3	14.9	2.3
		保護者	39.6	40.9	16.9	2.6
		職員	15.8	63.2	21.1	0



アンケート結果の三者を比較すると...

◎1・2・11・12・17については、肯定的な意見が多く、三者とも総合評価がAであった。

△6については三者とも肯定的な評価が低く、総合評価もCまたはDである。基礎学力の向上ともに、話す・聞くといった言語活動を授業の中でどのように位置づけるのか、また、発言については自己肯定感や学級づくりとの関連性もみていく必要があるのかも。

★5・8・10・16については三者の評価に違いがみられた。教員は自己評価が低い傾向があるが、問題点をしっかり分析することで改善点を見出していけるとよいと指摘があった。

○3挨拶については中野小が力を入れて取り組んでいるところ。数値の上では評価は高いが、さらなる質の向上や挨拶運動の取り組み方については課題が残る。

